

万博帰宅不能事故検証を

大阪市議会委 山中議員が要求

日本共産党の山中智子大
阪市議は19日の市議会万博
推進特別委員会で、大阪メ
トロの運行支障に伴い万博
来場者が帰宅できず一夜を



意見表明する山中議員
11月19日、大阪市議会

明かす事態になった問題を
とりあげ、「もともとアク
セスが脆弱（ぜいじゃく）
な夢洲（ゆめしま）での開
催には安全・安心にかかわ
って危惧する声が多く、私
たちも反対してきた」と強
調。残る期間の安全開催に
注力するとともに「大阪市
として市民の立場から真剣
な検証が必要。このままカ
ジノ誘致まっしぐらで夢洲
の開発を進めることはあつ

てはならない」と意見表明
しました。

山中氏は、パビリオン工
事費の未払い被害の問題や
開会式で手話通訳がなく開
催中も聴覚障害者への情報
保障が不十分な問題など置
き去りにされている人がた
くさんいると強調。物価高
に加えて、日本一高い介護
保険料など社会保険料の重
い負担で市民の暮らしは深
刻なのに基礎自治体として
の支援や施策がまったく進
んでいないと指摘し、「万
博最優先で市民生活が置き
去りにされている。万博に
財源や人材やエネルギーを
注ぎ込むことが今やるべき
ことか。貴重な野鳥が渡つ
てくる自然や最終処分場と
しての価値を毀損（きそん）
したことの検証も必要だ」
と主張しました。